

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計 [公共下水道管理データ等補正委託]						
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	下水道			課	業務	係	課長名	廣瀬 裕
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 1	
【施策名】 市街地の整備						総合計画書 (ページ)	83	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	工事情報 →			工事件数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
工事情報の反映 →			工事データ件数					
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
東大和市下水道台張システムデータ更新 →			更新データ件数					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				令和1年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標
	対象指標	①の数値	件	17	8	13		
	成果指標	②の数値	件	17	8	13		
	目 標	②の目標値	件	15	15	15		
目標値設定の考え方 例年の汚水管新設工事件数(平面開発等)								
活動指標		③の数値	件	17	8	13		
3 経費	事業費(実績)		円	4,290,000	3,190,000	2,530,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	0	0	0		
		特定財源(国・都・他)	円	4,290,000	3,190,000	2,530,000		
		(うち受益者負担)	円	0	0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1		
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0		
		職員人件費(再任用以外)	円	831,000	838,000	825,000		
職員人件費(再任用)	円	0	0					
事業費+人件費		円	5,121,000	4,028,000	3,355,000			
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成17 年度					
	(2) 環境の変化		特になし					

